

令和7年度 街頭キャラバン出発式及び障がい当事者・障がい者相談員の活動に対する市長表彰の表彰式

12月3日午前10時30分より「令和7年度街頭キャラバン出発式及び障がい当事者・障がい者相談員の活動に対する市長表彰の表彰式」が大阪市長公室で行われました。

第一部の街頭キャラバン出発式では、市身協3部会会長と(社福)大阪市手をつなぐ育成会会長谷川理事長・特定非営利活動法人大阪市難聴者・中途失聴者協会松尾理事長・公益財団法人阪喉会杉本理事長が出席し、街頭キャラバンを代表して手嶋会長があいさつし、大阪市長からの激励のあいさつを山本副市長が代読されました。

第二部では、障がい当事者・障がい者相談員の活動に対する市長表彰の表彰式が執り行われました。受賞者に表彰状が授与され、山本副市長から受賞者へお祝いの言葉が述べられました。同日に障がい者団体から大阪市長あての要望書の提出を、大阪市役所地下1階会議室で行いました。大阪市に対して障がい者の社会参加をより一層推進するよう訴えた6項目からなる要望書を読み上げ、手嶋会長が大阪市福祉局障がい者施策部長瑞慶覧(ずけらん)様に提出し、瑞慶覧部長よりあいさつがありました。

また、これらの取組と同時に大阪市内各区で各区身体障害者団体が中心となって啓発グッズの配布を行いました。

来年も配布を予定しておりますので、お見かけの際は受け取っていただき、障がい者週間の啓発にご協力いただけますようお願い申し上げます。

被表彰者一覧(自立模範)

| No. | 氏 名               |
|-----|-------------------|
| 1   | 山下 瑛子 (やました えいこ)  |
| 2   | 川越 利信 (かわごえ としのぶ) |
| 3   | 岡村 実幸 (おかむら みゆき)  |
| 4   | 谷口 光敏 (たにくち みつとし) |
| 5   | 柴引 和信 (しばひき かずのぶ) |
| 6   | 森田 昇 (もりた のぼる)    |
| 7   | 西 正次 (にし まさつぐ)    |
| 8   | 北川 文恵 (きたがわ ふみえ)  |
| 9   | 谷口 英代 (たにくち ひでよ)  |

被表彰者一覧(自立促進)

| No. | 氏 名               |
|-----|-------------------|
| 1   | 栖川 興道 (すがわ こうどう)  |
| 2   | 小泉 いと子 (こいずみ いとこ) |
| 3   | 黒岡 恵子 (くろおか けいこ)  |
| 4   | 津川 光生 (つがわ てるお)   |
| 5   | 山口美由紀 (やまぐち みゆき)  |
| 6   | 松下美代子 (まつした みよこ)  |
| 7   | 露峯 正一 (つゆみね まさかず) |
| 8   | 重松ま志子 (しげまつ ましこ)  |
| 9   | 橋本 富雄 (はしもと とみお)  |
| 10  | 泉 博子 (いずみ ひろこ)    |

(一社)大阪市肢体障害者協会

第48回文化祭♪音楽祭(みんなで音楽、心身ともにリフレッシュ)♪

第48回文化祭 昨年11月3日(月・祝日)10時～12時に長居障がい者スポーツセンター2階会議室1～3で第48回文化祭・音楽祭を開催しました。音楽療法士 田中旬子(たなかじゅんこ)氏、ギター 稲谷嘉平(いなたにかへい)氏をお招きし、なじみの歌をしっかりと呼吸をして歌う、ウクレレを

使って演奏するなど、参加者35名で音楽を楽しみました♪

(一社)大阪市肢体障害者協会

行事予定

パソコン教室(スマートフォン)をマスターしよう!  
あなたもこの教室でスマートフォンの便利さを体験!

日 時: 令和8年2月7日(土)午前10時～  
場 所: 大阪市立社会福祉センター

第47回ボウリング大会は  
●2月22日(日)午前9時～  
例年通りマグスミノエで開催予定です。

問合せ先 一般社団法人 大阪市肢体障害者協会  
〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12番10号(大阪市立社会福祉センター内)  
TEL 06-6191-5959 FAX 06-6210-2610 E-mail: sisikyo-osaka@herb.ocn.ne.jp

金賞 第40回記念(令和7年度)障がい者による書道・写真全国コンテスト

[書道部門]で金賞に、鳥居 直将(としい なおまさ)様の作品が選ばれました。おめでとうございます。来年度もみなさまのご応募をお待ちしています。

▲鳥居直将さんの作品(題名「母」)

この情報誌は、大阪府共同募金会  
助成金等により発行されています。

今回166号を皆さまにお届けできましたことを、  
厚く御礼申し上げます。

今後も皆さまに喜ばれる紙面づくりに  
努力する次第です。



© 中央共同募金会

こちら 新年あけましておめでとうございます。

編集室

令和7年度大阪市要約筆記者養成講座を、  
昨年5月22日から12月11日までに全21回、長  
居障がい者スポーツセンターで開講しました。

12月11日の修了式では、手書きコース7名・パソコンコース5名の  
受講生が修了証書を受け取られました。受講生のみなさんは、これか  
ら2月15日に行われます、全国統一要約筆記者認定試験への合格を目  
指されます。

令和8年度養成講座については、3月に大阪市HPで募集があります  
ので、ご興味をお持ちの方は、ぜひお申込みください。(高木)



おおさか  
OSAKA CITY  
E-mail: FJP47254@nifty.com  
http://shishinkyo.o.oo7.jp/

市身協



■発行所: (一財)大阪市身体障害者団体協議会 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 TEL 06-6765-5636 FAX 06-6765-7407 ■発行責任者: 手嶋 勇一



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
一般財団法人大阪市身体障害者団  
体協議会の皆様方におかれましては、健  
やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴協議会におかれましては、昭和33年の設立以降、約70年  
もの長きにわたり、身体に障がいのある方の福祉の増進のため、  
障がいに関する啓発や社会参加の機会の確保など、様々な  
活動に取り組まれ、本市における障がい者施策の推進に多大  
な貢献をいただいております。手嶋会長をはじめ、役員、会員  
の皆様方に、厚く御礼申し上げますとともに、平素からの継続  
的な活動に、深く敬意を表する次第であります。

さて、我が国で初めての開催となりました昨年11月の東京  
2025デフリンピックでは、本市ゆかりの選手が金メダルを獲得さ  
れるなど大いに活躍され、多くの市民に夢と希望を与えていた  
だきました。本市におきましては、障がいのある人もない人も誰  
もが一緒に気軽にスポーツに親しみ、楽しめる機会づくりや環  
境づくりを引き続き推進してまいります。

また、昨年6月には「手話に関する施策の推進に関する法  
律」が全会一致で成立し、同月25日に公布・施行されました。本  
市でも、「大阪市こころを結ぶ手話言語条例」及び「大阪市手  
話に関する施策の推進方針」に基づき、手話を必要とするす  
べての人の社会参加の促進と安心して暮らせる地域社会の  
実現をめざして、各種施策の推進に取り組んでまいります。

令和8年度は、「大阪市障がい者支援計画」の中間見直し  
及び「障がい福祉計画・障がい児福祉計画」の策定に向けて、  
当事者の方々をはじめ、関係各所の皆様からご意見を賜りな  
がら進めることとしております。本市におきましては、それらの計  
画に基づいて、誰もが相互に人格と個性を尊重し合いながら  
安心して暮らすことのできる社会をめざし、施策の推進に取り  
組んでまいりますので、皆様方の引き続きのご支援、ご協力を  
賜りますようお願い申し上げます。

年頭に当たり、一般財団法人大阪市身体障害者団体協議  
会のますますのご発展と、会員並びにご家族の皆様のご健勝、  
ご多幸、そして、本年が皆様方にとって実り多い一年となります  
ことをお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。



令和8年 元旦

大阪市長 横山 英幸



新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。  
皆様方におかれましては、健やかに新年を  
お迎えいただいたことと存じます。

昨年は、2月に岩手県大船渡市におきまして大規模かつ長  
期に亘る山林火災、そして、11月にも大分市佐賀関での大規  
模火災があり、多くの人々が被害に遭われ、現在も避難生活を  
強いられている方もおられます。また、先日青森県沖で発生し  
た地震では、今後より大規模な地震が発生する可能性が相  
対的に高まったと、後発地震注意情報が初めて出されるなど  
何かと災害の多い一年でした。気象面では、夏に全国的に生  
命に及ぶ危険な暑さとなり、各地で「猛暑日」の記録を更新し、  
遠からず我が国の季節は四季から二季に変わるとも言われて  
おります。さらに、政治面では、新たに現出した多党制の中、我  
が国の憲政史上初めての女性総理が誕生するなど、年間通  
じての物価高も含めて、本当に多くの出来事がありました。

一方、私どもの運動に関わるものとしては、6月に手話言語  
の習得に必要な環境整備などの推進を定めた「手話に関す  
る施策の推進に関する法律(手話施策推進法)」が、関係団  
体の皆様などのこれまでの活動の成果として議員立法で制定  
されました。また、10月には全盲の河合純一氏がスポーツ庁長  
官に就任し、障がい者として初めて政府組織の長となり、国政  
の一翼を担うことになりました。そして、11月に開催されました日  
本初開催の東京デフリンピックでは、81か国・地域から参加し  
た約3千人の聴覚障がい者が、スポーツを通じて何事にも挑  
戦する勇氣と感動を与えてくれました。

このように見てまいりますと、障がいの有る無しを、また立場  
の違いを問わず、誰もが個性を活かし、力を発揮して果たすべ  
き役割があるのだという思いを強くいたしました。

障がい者にかかる国内法が順次整備されつつある今、建  
設的対話による「合理的配慮」を受けながら、いままでの「障  
がい者だから出来ない」というフレーズを、「障がい者でも出来  
る」、さらには「障がい者だから出来る」と変えていく取り組みを、  
皆様とともにこの一年おこなってまいりたいと存じますので、  
引き続きご支援、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、皆様方のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げま  
して、新年のごあいさつとさせていただきます。

令和8年 元旦

一般財団法人 大阪市身体障害者団体協議会  
一般社団法人 大阪市肢体障害者協会  
会長 手嶋 勇一

## 新年のごあいさつ

迎春の候、謹んで新年のごあいさつを申し上げます

平素は大阪市聴言障害者協会に、皆さまの多大なご協力を賜りまして心から深く感謝を申し上げます

2025 年は本当に感動的な年でした。100 周年を迎えるデフリンピックがついに日本で開催となり、「東京 2025 デフリンピック」(昨年 11 月 15 日～ 26 日開催)において、金銀銅メダルを獲得した選手や好成績を残した選手たちから、聞こえない、聞こえにくい子どもや若い人は新たな希望と夢がもてる元気をいただきました。

大阪市聴言障害者協会の昨年の活動についてご報告します。2025 年 4 月開設された京阪聴覚障害者センターけいけいの募金を行いました。(2026 年 3 月まで継続し取り組みますので、引き続きご協力をお願いします。)

大阪市手話奉仕員養成講座は新テキストカリキュラムによる連続講座がスタートし、初級課程受講申込 91 名のうち修了者は 84 名でした。中上級(基礎課程)受講申込 25 名のうち、現在 24 名が受講しています。

「手話に関する施策の推進に関する法律」が 2025 年 6 月 25 日公布・施行され、大阪市福祉局障がい福祉課のご協力のもと、「手話の日」とされた 9 月 23 日に啓発イベントとして、天保山海遊館大観覧車や他 6 か所でブルーライトアップを実施しました。「9 月 23 日は手話の日です。手話も一つの言葉であり、守り育てていく文化を知ってください」という文字点灯を行いました。

東京 2025 デフリンピックによる全国キャラバン活動では、大阪市役所で大阪在住の代表選手の壮行会を行い、花道を作って代表選手を送り出しました。

昨年 6 月 23 日・7 月 1 日に大阪関西万博へ、あゆみ号を使用し見学に行きました。現地では障害者差別解消法の合理的配慮、障害者アクセシビリティ・コミュニケーション対応が十分なされておらず、会場ごとに終始字幕挿入を行う、常時手話通訳者を配置してもらうなど、今後の課題が残りました。

大阪市聴言障害者協会では、2026 年は「手話に関する施策の推進に関する法律」の課題に集中して取り組みたいと思っています。全国都道府県では大阪だけが手話通訳者全国統一試験が未実施のため、他県から転居しても活動できないという問題を受け止め、大阪市内に実施取り組みのお願いをする必要があります。また合理的配慮の提供を義務化した障害者差別解消法は施行されていますが、まだまだ見えない差別的な背景からの不提供が現存しています。あきらめず、前向きに取り組めます。

いくつかの課題がある、「大阪市こころを結ぶ手話言語条例」や「大阪市身体(聴覚)障害者施策」を一つ一つ点検し、行政の動向を注視しながら、聴覚障がい者の不利、不便のないように、改善を積極的に提起し、聞こえない人も聞こえにくい人も聞こえる人も住みやすい街づくりに、大阪市手話サークル連絡会、大阪手話通訳問題研究会大阪ブロックとの連帯連携をさらに強めていきますことをお誓いして、私の挨拶とさせていただきます。

令和 8 年 元旦  
大阪市聴言障害者協会  
会長 廣田 しづえ



## 新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうございます。皆さまにとりまして幸多き一年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

本年も大視協の活動に、変わらませぬご支援とご協力をお願い申し上げます。

私たち一般社団法人 大阪市視覚障害者福祉協会(大視協)は、来年、創立 70 周年を迎えます。この節目にあたり、記念事業の企画と準備を進めております。70 年の歩みを振り返り、記念誌としてまとめ、未来に向かう力を結集し、新しい時代の福祉を切り拓く一年にしたいと考えています。

私たちは、終の棲家の確保、外出支援の強化、若い世代の参画促進、防災・減災対策など、多くの重要課題に直面しています。なかでも終の棲家問題は喫緊の課題です。大阪市内には視覚障がい者に配慮した「盲老人ホーム」が一概もなく、多くの仲間は理解や配慮が十分ではない環境で、不便と我慢を強いられています。目が見えないことに起因する不便や不快は人生を通じて付きまとい、終の棲家においてすら避けられません。せめて人生の最終段階だけでも、理解と技能を備えた人に支えられ、安心して暮らせる「盲老人ホーム」や「グループホーム」での快適な生活を望むことは、許されないことなのでしょうか。本年は、大阪市内をはじめ社会の皆さんに、終の棲家問題の解消に関して理解を求めてまいります。

また、若い世代の組織参加は大視協の未来がかかっています。しかし現行の同行援護利用時間では、学び、社会と交わり、大視協の活動に参加するには不十分です。利用時間増を求める切実な声が寄せられており、広く社会に理解を求めていきたいと願っております。

さらに、南海トラフ地震に対する備えは極めて重要です。視覚障がい者は自力避難が困難な場合が多く、原則、支援を待たざるを得ません。他の人と同じ行動はできません。独自の防災・減災対策を考えるとともに、勉強会や訓練を定期的に行い、社会や行政の理解と協力を得る必要があります。

70 周年を迎える今年、先輩の意思を継承し、若い世代へつなぎ、視覚障がい者の拠り所として、社会と対話し、理解を深める努力を重ねてまいります。本年も温かいご支援をよろしく願い申し上げます。

令和 8 年 元旦  
一般社団法人  
大阪市視覚障害者福祉協会  
会長 川越 利信



## 新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

皆様方におかれましては輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

当協会は、大阪市内の聴覚障がい者、とりわけ「話すことはできても、聞こえない・聞こえづらい」難聴者・中途失聴者の自立と社会参加を目的に、36 年前に結成し、今日まで活動を続けてまいりました。

私たちは「コミュニケーション障がい」とも呼ばれ、外見から障がいがいわかりにくいために誤解されたり、不利な立場に置かれたりすることが少なくありません。また聴覚障がい者を取り巻く環境の整備もまだ十分とは言えない現状があります。

そのような中でも、聴覚障がいを持ちながら誰もがいきいきと暮らせる社会の実現に向け、これからも皆様と手を携えて歩んでいきたいと考えております。

昨年は「第 66 回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会」が開催され、全国の仲間と討議や交流会を行い、共通の課題について有意義な情報交換ができました。

また、一昨年より事業者による障がい者への合理的配慮の提供が義務化されましたが、適切な配慮を受けるためには、障がい当事者自身が困りごとを明確に伝えていく努力が欠かせません。今後も、必要な声を上げ続けていく所存です。

2026 年は誰もが支え合う共生社会の実現に向け、若い世代への啓発活動にも一層力を入れてまいります。そして、中途失聴・難聴者が抱える課題の解決に向けて、今年も会員の皆さまと力を合わせ誠実に取り組むとともに、関係団体の皆さまとの連携をさらに深めてまいりたいと存じます。

最後に、本年も皆様方にとって実りのある一年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

令和 8 年 元旦  
特定非営利活動法人  
大阪市難聴者・中途失聴者協会  
理事長 松尾 博文



## ◆令和 8 年 1 月・2 月の主な事業予定◆

本会の令和 8 年 1 月から 2 月までの主な事業予定をご案内します。なお、都合により、内容／開催場所を変更する場合がありますので、今後の「大視協ジャーナル」でご確認ください。

| 令和 8 年 1 月 |                                |                |
|------------|--------------------------------|----------------|
| 開催日        | 内 容                            | 開 催 場 所        |
| 4 日(日)     | 第 10 回フロアバレーボール大阪大会            | 舞洲障がい者スポーツセンター |
| 5 日(月)     | ヨガ(10)                         | 長居障がい者スポーツセンター |
|            | 成人学校第 5 講座 日本盲教育史「よみがえれ、五代五兵衛」 | 難波市民学習センター     |
| 7 日(水)     | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(1)、開講式         | 市立社会福祉センター     |
| 10 日(土)    | 国語教室(5)                        | 市立社会福祉センター     |
| 14 日(水)    | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(2)             | 市立社会福祉センター     |
| 16 日(金)    | サロンきぼう                         | 長居障がい者スポーツセンター |
| 19 日(月)    | 点字講習会(7)                       | 市立社会福祉センター     |
|            | パソコン・スマホ講習会(19)(20)            | 市立社会福祉センター     |
| 21 日(水)    | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(3)             | 市立社会福祉センター     |
| 28 日(水)    | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(4)             | 市立社会福祉センター     |
| 30 日(金)    | 成人学校第 6 講座「いけばな体験」             | 末生流中山文甫会館      |
| 2 月        |                                |                |
| 1 日(日)     | 新春大視協寄席                        | 西成区民センター       |
| 2 日(月)     | ヨガ(11)                         | 長居障がい者スポーツセンター |
| 4 日(水)     | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(5)             | 市立社会福祉センター     |
| 6 日(金)     | 成人学校第 7 講座 及び 開校式「ミュージック・ケア」   | 長居障がい者スポーツセンター |
| 7 日(土)     | 音の文化祭(落語・読み聞かせ・音楽の午後 in 長居)    | 長居障がい者スポーツセンター |
| 9 日(月)     | 点字講習会(8)                       | 市立社会福祉センター     |
| 14 日(土)    | 国語教室(6) 開講式                    | 市立社会福祉センター     |
| 18 日(水)    | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(6)             | 市立社会福祉センター     |
| 20 日(金)    | サロンきぼう                         | 長居障がい者スポーツセンター |
| 21 日(土)    | 坐禅                             | 禅・曹洞宗大倫寺       |
| 25 日(水)    | 第 98 回点訳奉仕員養成講座(7)             | 市立社会福祉センター     |
| 28 日(土)    | 防災セミナー(3)                      | 市立社会福祉センター     |

問合せ先

(一社)大阪市視覚障害者福祉協会 TEL:06-6765-5600 FAX:06-6765-2554

## (特非) 大阪市難聴者・中途失聴者協会

11 月 1 日の第 29 回全国中途失聴者・難聴者福祉大会 in 函館・北海道の式典にて、市難協の要約筆記部「つばさ」が「難聴者と共に歩む会」として聴覚障がい者の社会参加を促進し、遠隔要約筆記の利用に関する普及・啓発を通じた支援を継続してきたとして、表彰されました。

永年にわたり、難聴者とともに活動してきたつばさ会員の努力の賜物だと思います。



表彰状

## (特非) 大阪市難聴者・中途失聴者協会

11 月 16 日、難聴者とつばさ会員の合同例会を行いました。

日頃は別の日に例会を開いていますが、この日はたくさんの難聴者と要約筆記者が集って、ビー玉とペットボトルのキャップを使ったカーリングゲームなどで楽しく交流しました。

問合せ先

特定非営利活動法人

大阪市難聴者・中途失聴者協会

〒531-0073 大阪市北区本庄西 2-21-15 松尾方

FAX:06-6371-6591(松尾宛て)

E-mail:osaka-sinankyoku@nifty.com

▼自己紹介



ペットボトルカーリングゲーム